

事務事業評価シート

事業種別	継続	単独	事業類型	II	施設の建設	1次評価のみ対象分
------	----	----	------	----	-------	-----------

事業名	472	中学校施設改修事業	区分	01	一般会計
基本施策	31	個性を伸ばし、夢を追い求められる教育を進める	会計	10	教育費
施策	11	教育環境の整備	項	03	中学校費
			目	01	学校管理費
			細目	104	施設整備事業
			細々目	01	施設改修事業
基本計画該当頁	130	担当部課	コード	450100	評価者
行革大綱の重点事項番号		名称		教育総務課	氏名
					小澤 猛
					連絡先
					22 - 9675 (内線) 3810

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	成果(どうなるのか)
	中学校施設 (※対象件数)	学校施設が整備され、安全で充実した施設で学校生活が送れる
開始年度	平成 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等
事業内容	丸山、柘植中ほか中学校給食対応の施設改修工事及び、その他施設改修事業。鳥ヶ原中学校アスベスト調査委託	状況変化等

整備内容

1 建設用地	丸山、柘植、鳥ヶ原中学校ほか
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	106,515 千円

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H18	H19	H20	H21
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		

運営体制

1 運営主体	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	() 人 千円
2 配置(予定)人員	
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H18	H19	H20	H21
改修工事実施率	依頼件数に対する処理割合	%	目標 50 実績 20	目標 50 実績 20	20	20

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	長期使用の施設が多く、修繕要望も多い。対応に迫られている
有効性	3	一部校舎は校区再編計画と絡め、修繕を最小限にとどめている
達成度	3	要望に対し、予算が追いつかないため、優先度をつけて対応している
効率性	4	校区再編計画にあわせて、小学校化になる校の修繕は最小限の修繕を行い、重複修繕を避けている

総合評価

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	統合対象となっている中学校の修繕は最小限にとどめている

進捗状況	年度	平成18年度 決算内容				平成19年度 決算内容				平成20年度 計画内容				平成21年度 計画内容			
		事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額
委託	19	工事請負費			106,515	工事請負費			7,707	工事請負費			32,840	工事請負費			20,000
		その他			3,208	その他			1,801	委託料			1,000				
進捗率(%)		事業費計(A)		Σ	109,723	事業費計(A)		Σ	9,508	事業費計(A)		Σ	33,840	事業費計(A)		Σ	20,000
事業投入人員		人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.2	人	1,440	人件費(B)	0.2	人	1,440	人件費(B)	0.2	人	1,440
フルコスト (A)+(B)					110,443				10,948				35,280				21,440

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	109,723	9,508	33,840	20,000
Aの財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	受益者負担				
	その他				
備考	一般財源	109,723	9,508	33,840	20,000
	計	109,723	9,508	33,840	20,000
特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等					